



**digicom**

GPI to MIDI Converter (Fader+ChOn/Off 16ch)

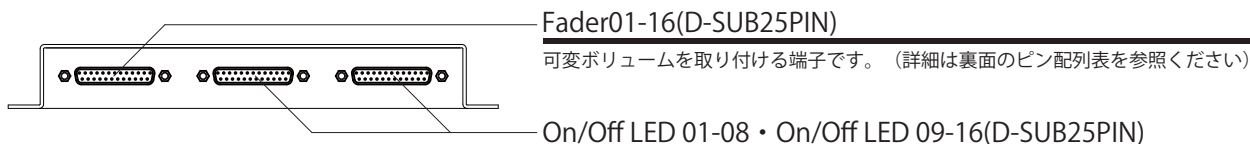
**GMF16**

**取扱説明書**

## GMF16の特徴

GMF16はヤマハ社製DME24Nや64Nに搭載されているGPI機能を増設することができるユニットです。このユニットに、CP4SF等のコントロールパネルや、市販されている可変ボリュームやフェーダーを取り付けることで、DMEのボリューム機能・チャンネルON/OFF機能を16ch分増設することができます。

### ■フロントパネル



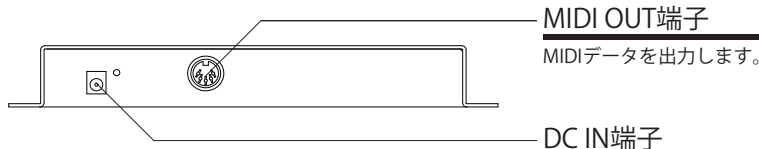
**Fader01-16(D-SUB25PIN)**

可変ボリュームを取り付ける端子です。(詳細は裏面のピン配列表を参照ください)

**On/Off LED 01-08・On/Off LED 09-16(D-SUB25PIN)**

アンロック式のスイッチを接続するための端子と、LED点灯用の出力端子です。  
(詳細は裏面のピン配列表を参照ください)  
※ロック式スイッチは使用できません

### ■リアパネル



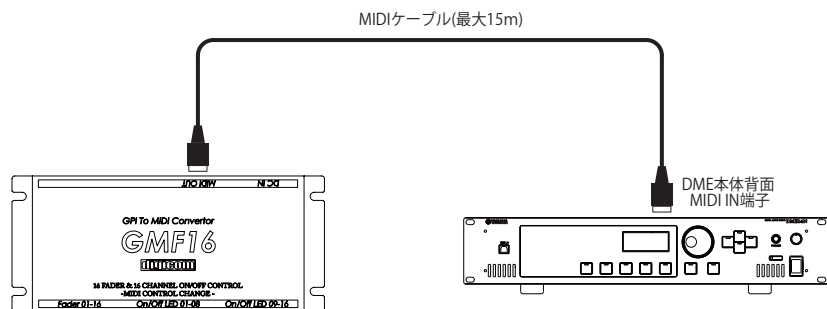
**MIDI OUT端子**

MIDIデータを出力します。

**DC IN端子**

付属品のACアダプターを接続してください。

## 接続方法



※MIDIケーブルの最大長を超えて使用する場合は弊社のMIDI Exの使用をお勧めいたします。

## 仕様

出力端子	: DIN5PIN
パワーLED	: 青
伝送規格	: MIDI
付属品	: ACアダプター9V
塗装	: 黒

## サイズ

GMF16 W230xH30xD100 1.0kg

### ■商品に関する注意事項

持ち運ぶ際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。  
水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。  
海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意ください。  
万が一、異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、弊社までご連絡下さい。

### ■保証に関して

本機にはシリアル番号が記されており、シリアル番号にて製造、出荷年月日が管理されておりますので、保証書は添付されております。お問い合わせの際はシリアル番号をお伝えください。  
万が一、故障した場合は製造日より1年間は 無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は保証いたしかねますのでご了承下さい。

### ■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

### ■商標について

記載されている社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

## お問い合わせ

**有限会社デジコム。**

〒454-0012 愛知県名古屋市市中川区尾頭橋3-11-15  
TEL:052-324-8385 FAX:052-324-8386  
E-Mail:info@e-digicom.co.jp  
http://e-digicom.co.jp/

# D-SUB25ピン配列表

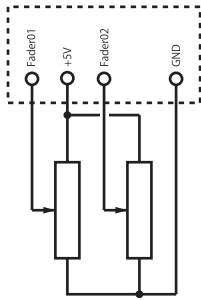
Fader01-16			
1	+5V	14	+5V
2	Fader 01	15	Fader 09
3	Fader 02	16	Fader 10
4	Fader 03	17	Fader 11
5	Fader 04	18	Fader 12
6	Fader 05	19	Fader 13
7	Fader 06	20	Fader 14
8	Fader 07	21	Fader 15
9	Fader 08	22	Fader 16
10	N.C.	23	N.C.
11	N.C.	24	N.C.
12	N.C.	25	GND
13	GND		

On/Off LED 01-08			
1	+5V	14	+5V
2	Input 01	15	Output 01
3	Input 02	16	Output 02
4	Input 03	17	Output 03
5	Input 04	18	Output 04
6	Input 05	19	Output 05
7	Input 06	20	Output 06
8	Input 07	21	Output 07
9	Input 08	22	Output 08
10	N.C.	23	N.C.
11	N.C.	24	N.C.
12	N.C.	25	GND
13	GND		

On/Off LED 09-16			
1	+5V	14	+5V
2	Input 09	15	Output 09
3	Input 10	16	Output 10
4	Input 11	17	Output 11
5	Input 12	18	Output 12
6	Input 13	19	Output 13
7	Input 14	20	Output 14
8	Input 15	21	Output 15
9	Input 16	22	Output 16
10	N.C.	23	N.C.
11	N.C.	24	N.C.
12	N.C.	25	GND
13	GND		

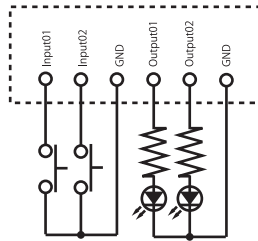
## GPI端子接続・使用方法

### ■可変抵抗器でコントロールする場合



使用する可変抵抗器は10kΩBカーブ仕様のものをお使いください。

### ■スイッチでコントロールする場合



該当チャンネルをワンショットするとチャンネルがONになり該当チャンネルのLEDが点灯。もう一度ワンショットすると、チャンネルがOFFになりLEDが消灯。  
注意: Outputと+5V間の電流は最大20mA/ch以内で使用してください。  
出力電圧はTTLレベル(約4V)です。

### ■ヤマハ社製 CP1SF使用例

CP1SF		On/Off LED 01-08		
1	S1V	→	13	GND
2	S1O	→	15	Input 01
3	L1I	→	2	Output 01
4	LGND	→	25	GND
5	F1V	→	1	+5V
6	F1O	→	2	Fader 01
7	FGND	→	13	GND

CP1SFのポート1をGMF16のOn/Off LED 01-08のポート13に、CP1SFのポート5をGMF16のFader01-16のポート1に、という具合に上図のとおり接続することで使用できます。

## ■Control Changeの設定方法

Tools > MIDI の"MIDI"ウィンドウを開き"Control Change"タブをクリックします。

### ①No.

この番号が割り当てるフェーダー番号・CH ON/OFF番号になります。  
001~016 16ch分のフェーダーが割り当てられています。  
(最小値B0 nn 00hから最大値B0 nn 7Fhが出力されます。)  
017~032 16ch分のON/OFFが割り当てられています。  
(ONのときB0 nn 00hが出力/OFFのときB0 nn 7Fhが出力されます。)

### ②Function

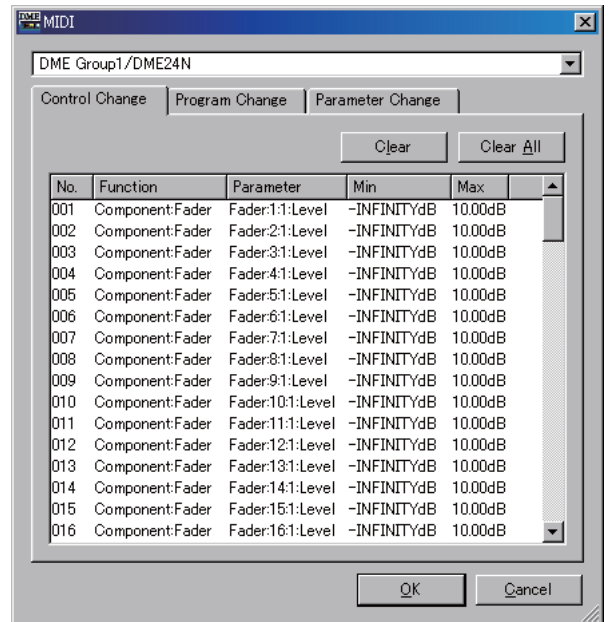
動作させたいコンポーネントを設定します。

### ③Parameter

動作させたいパラメータを設定します。

### ④Min / Max

最小値と最大値を設定します。  
(通常は初期値のままです。)



## ■DME本体のMIDI設定を確認する

①[HOME]キーを押してメイン画面を表示させます。

②[UTILITY]キーを数秒間押したままにするとUTILITYメニューが表示されます。

③[UTILITY]キーを数回押して"MIDI"メニューを表示させます。

④Control ChangeのRXが"ON"になっていることを確認してください。  
(“OFF”の場合はカーソルを移動し、“ON”に設定してください。)

